

アウトカム指標及び目標の効果検証（達成状況）（令和 6 年度）

＜効果検証の対象企業群＞

- ・ 当協会では専門家派遣実施企業を検証の対象としているが、支援の効果検証には継続的な決算徴求による業況推移の把握が必要となるため、検証期間について、派遣実施直前期決算を含む実施後 3 年目までの 4 年間としている。
- ・ そのため、令和 6 年度の対象企業群は令和 2 年度に専門家派遣を実施した 52 企業となり、当該 52 企業のうち令和 6 年 4 月 1 日時点での完済等を除く決算書徴求が可能な 46 企業を検証対象とした。

＜効果検証の結果＞

アウトカム指標：

- ・ ローカルベンチマーク指標の改善
- ・ 支援直前期と支援後 3 期目との比較において、ローカルベンチマーク指標が法人 3 項目以上、個人 1 指標以上改善された企業の割合が 30% 以上となること。

達成状況：

- ・ 法人・個人併せた 46 事業者中、32 事業者が改善しており目標達成。
- ・ 改善達成の割合 69.6% > 目標値：30%

自己評価：

- ・ 事前に掲げた目標は達成できており、当協会が実施した経営支援（専門家派遣）は一定の効果があつたものと判断できる。
- ・ この事業の目的は、検証作業そのものではなく当該結果を次なる支援等に活用することである。今後、検証結果を個別企業へフィードバックし各種改善提案を行うほか、より良い専門家派遣実施に向けたテーマ及び専門家選定の参考資料としても活用する。
- ・ 専門家派遣においては、引き続き、派遣前のヒアリングを徹底することにより課題を明確化し、的確な専門家をマッチングさせることで効果的な経営支援の実施に努める。